



## 2026年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年5月12日  
上場取引所 東 名 札 福

上場会社名 三菱重工業株式会社  
 コード番号 7011 URL <https://www.mhi.com/jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 伊藤 栄作  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務企画総括部長 (氏名) 池田 健太郎 TEL 03-6275-6200  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト・マスコミ向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		事業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	4,974,168	14.1	432,218	21.8	474,694	34.8	345,942	32.0	332,129	35.3	838,943	312.8
2025年3月期	4,361,127	—	354,965	—	352,073	—	261,997	7.6	245,447	10.6	203,213	△65.5

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 事業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	98.86	98.84	12.2	6.4	8.7
2025年3月期	73.04	73.02	10.7	5.5	8.1

(参考) 持分法による投資損益 2026年3月期 16,690百万円 2025年3月期 △2,607百万円

- (注) 1. 「事業利益」は、当社グループの業績を継続的に比較・評価することに資する指標として表示しております。「事業利益」は「売上収益」から「売上原価」、「販売費及び一般管理費」及び「その他の費用」を控除し、「持分法による投資損益」及び「その他の収益」を加えたものです。「その他の収益」及び「その他の費用」は、受取配当金、固定資産売却損益、固定資産減損損失等から構成されております。
2. 当連結会計年度において、当社の連結子会社である三菱ロジスネクスト株式会社（現 株式会社ロジスネクスト）及びその子会社・関連会社に係る事業を非継続事業に分類しております。これにより「売上収益」、「事業利益」、「税引前利益」は非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。「当期利益」、「親会社の所有者に帰属する当期利益」、「当期包括利益」は継続事業及び非継続事業の合算を表示しており、「基本的1株当たり当期利益」及び「希薄化後1株当たり当期利益」は「親会社の所有者に帰属する当期利益」を基に算定しております。なお、前連結会計年度の「売上収益」、「事業利益」、「税引前利益」につきましても同様に組み替えて表示しております。そのため、これらの対前期増減率は記載していません。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	8,269,711	3,228,400	3,088,566	37.3	919.16
2025年3月期	6,658,924	2,469,823	2,346,702	35.2	698.91

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	942,619	△49,175	△274,553	1,334,874
2025年3月期	530,459	△187,714	△114,123	657,816

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当 率 (連結)	
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			%	%
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%	
2025年3月期	—	11.00	—	12.00	23.00	77,497	31.5	3.4	
2026年3月期	—	12.00	—	13.00	25.00	84,239	25.3	3.1	
2027年3月期 (予想)	—	14.00	—	15.00	29.00		25.6		

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,400,000	8.6	540,000	24.9	530,000	11.7	380,000	14.4	113.09

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	3,373,647,810株	2025年3月期	3,373,647,810株
2026年3月期	13,438,470株	2025年3月期	15,980,024株
2026年3月期	3,359,594,228株	2025年3月期	3,360,292,439株

（参考）個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	2,396,273	23.1	239,426	65.0	293,462	56.7	227,759	90.0
2025年3月期	1,947,178	12.6	145,072	97.2	187,257	55.7	119,855	△21.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	67.79	67.78
2025年3月期	35.67	35.66

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	5,106,612	1,355,393	26.5	403.27
2025年3月期	4,054,184	1,179,519	29.1	351.18

（参考）自己資本 2026年3月期 1,355,099百万円 2025年3月期 1,179,180百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、この業績見通しにのみを依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、この業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には当社グループの事業領域をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載することとしております。

○添付資料の目次

1. 経営成績及び財政状態 .....	2
(1) 経営成績 .....	2
(2) 財政状態 .....	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結財政状態計算書 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(連結損益計算書) .....	6
(連結包括利益計算書) .....	7
(3) 連結持分変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 継続企業の前提に関する注記 .....	12
(6) セグメント情報 .....	13
(7) 売却目的で保有する資産 .....	15
(8) 非継続事業 .....	16
(9) 1株当たり情報に関する注記 .....	17
(10) 重要な後発事象に関する注記 .....	17
(11) その他の注記 .....	17
4. 2026年度見通し .....	18

## 1. 経営成績及び財政状態

### (1) 経営成績

[当連結会計年度の経済情勢]

当連結会計年度における世界経済は、中国で停滞が見られたものの、全体としてはAI関連分野の生産や投資の拡大により、堅調な成長が続き、日本経済も、企業のデジタル関連の投資や個人消費を中心に緩やかな回復基調を維持しました。一方、米国の通商政策をめぐる不確実性や中東情勢をはじめとする地政学リスクの高まりなどにより、先行きには引き続き不透明感が残る状況となりました。

[当連結会計年度決算の概要]

このような状況の下、当連結会計年度における当社グループの連結受注高は、エネルギーセグメントなどで増加したことにより、前連結会計年度を1兆2,484億円上回る7兆6,536億円となりました。

売上収益は、航空・防衛・宇宙セグメントやエネルギーセグメントなどで増加したことにより、前連結会計年度を6,130億円上回る4兆9,741億円となりました。

事業利益は、エネルギーセグメントや航空・防衛・宇宙部門セグメントなどで増加したことにより、前連結会計年度を772億円上回る4,322億円となりました。

税引前利益は、前連結会計年度を1,226億円上回る4,746億円となり、親会社の所有者に帰属する当期利益は、前連結会計年度を866億円上回る3,321億円となりました。

なお、当連結会計年度より、当社の連結子会社である三菱ロジスネクスト株式会社（現 株式会社ロジスネクスト）及びその子会社・関連会社に係る事業を非継続事業に分類しております。これにより、連結受注高、売上収益、事業利益及び税引前利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しており、親会社の所有者に帰属する当期利益は、継続事業及び非継続事業の合算を表示しております。

[2026年度の業績見通し]

2026年度の業績は、売上収益5兆4,000億円、事業利益5,400億円、税引前利益5,300億円、親会社の所有者に帰属する当期利益3,800億円の見通しです。

（未確定外貨に係る円の対ドル、ユーロの為替レートの前提は、1ドル150円、1ユーロ180円）

（詳細は「4. 2026年度見通し」をご参照ください。）

（特記事項）

上記の業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、この業績見通しにのみを依拠して投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、この業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える要素には、当社グループの事業領域をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

### (2) 財政状態

資産・負債・資本の状況につきましては、資産は、「現金及び現金同等物」及び「契約資産」の増加等により、前連結会計年度末から1兆6,107億円増加の8兆2,697億円となりました。

負債は、受注拡大に伴う「契約負債」の増加等により、前連結会計年度末から8,522億円増加の5兆413億円となりました。

資本は、親会社の所有者に帰属する包括利益の発生等による「その他の資本の構成要素」及び「利益剰余金」の増加等により、前連結会計年度末から7,585億円増加の3兆2,284億円となりました。

キャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、「税引前利益」及び「契約負債の増減額」が増加したこと等により、前連結会計年度から4,121億円増加し、9,426億円のプラスとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、「有形固定資産及び無形資産の取得による支出」及び「デリバティブ取引による支出」が減少したこと等により、前連結会計年度から1,385億円増加し491億円のマイナスとなりました。

以上により、営業活動によるキャッシュ・フローに投資活動によるキャッシュ・フローを加えたフリー・キャッシュ・フローは8,934億円のプラスとなり、前連結会計年度から5,506億円増加しました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、「債権流動化等による収入」が減少したこと等により、前連結会計年度から1,604億円減少し、2,745億円のマイナスとなりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の期末残高は前連結会計年度末から6,770億円増加し、13,348億円となりました。

また、有利子負債残高は5,157億円となりました。なお、当社の連結子会社である三菱ロジスネクスト株式会社（現

株式会社ロジスネクスト）及びその子会社・関連会社に係る事業に関連する有利子負債357億円は含まれません。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

項目	国際会計基準(IFRS)				
	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
親会社所有者帰属持分比率(自己資本比率) (%)	30.8%	31.8%	35.9%	35.2%	37.3%
時価ベースの親会社所有者帰属持分比率(自己資本比率) (%)	26.4%	29.9%	77.8%	127.5%	171.6%
債務償還年数 (年)	2.6年	9.2年	2.2年	1.2年	0.6年
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	27.0	6.2	29.6	36.7	81.6

親会社所有者帰属持分比率：親会社所有者帰属持分／総資本

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資本

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを利用しております。

※有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上や会計処理の標準化によるグループ経営管理の向上等を目的として、国際会計基準（IFRS）を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	657,816	1,334,874
営業債権及びその他の債権	984,684	1,108,557
その他の金融資産	41,959	56,836
契約資産	791,871	1,019,196
棚卸資産	1,062,532	1,041,899
売却目的で保有する資産	3,718	548,409
その他の流動資産	369,048	330,652
流動資産合計	3,911,632	5,440,426
非流動資産		
有形固定資産	935,096	794,467
のれん	172,947	106,394
無形資産	87,269	77,471
使用权資産	86,996	62,849
持分法で会計処理される投資	295,172	326,932
その他の金融資産	470,907	489,341
繰延税金資産	259,942	84,810
その他の非流動資産	438,960	887,018
非流動資産合計	2,747,292	2,829,285
資産合計	6,658,924	8,269,711

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債及び資本		
流動負債		
社債、借入金及びその他の金融負債	280,528	255,067
営業債務及びその他の債務	930,281	1,000,863
未払法人所得税	25,282	86,557
契約負債	1,443,983	2,161,881
引当金	229,032	244,851
売却目的で保有する資産に直接関連する 負債	—	281,931
その他の流動負債	237,191	230,058
流動負債合計	3,146,299	4,261,212
非流動負債		
社債、借入金及びその他の金融負債	850,746	621,173
繰延税金負債	9,594	11,099
退職給付に係る負債	72,042	56,701
引当金	72,102	54,905
その他の非流動負債	38,315	36,218
非流動負債合計	1,042,801	780,098
負債合計	4,189,101	5,041,310
資本		
資本金	265,608	265,608
資本剰余金	44,742	48,274
自己株式	△16,452	△12,915
利益剰余金	1,588,643	1,880,339
その他の資本の構成要素	464,159	907,258
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,346,702	3,088,566
非支配持分	123,121	139,834
資本合計	2,469,823	3,228,400
負債及び資本合計	6,658,924	8,269,711

(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
継続事業		
売上収益	4,361,127	4,974,168
売上原価	3,490,008	3,891,494
売上総利益	871,119	1,082,674
販売費及び一般管理費	584,085	632,810
持分法による投資損益（△は損失）	△2,607	16,690
その他の収益	91,967	35,619
その他の費用	21,427	69,954
事業利益	354,965	432,218
金融収益	12,779	59,460
金融費用	15,672	16,984
税引前利益	352,073	474,694
法人所得税費用	106,409	116,306
継続事業からの当期利益	245,663	358,387
非継続事業		
非継続事業からの当期利益（△は損失）	16,333	△12,445
当期利益	261,997	345,942
当期利益の帰属：		
親会社の所有者	245,447	332,129
非支配持分	16,549	13,812

1株当たり当期利益（親会社の所有者に帰属）		
基本的1株当たり当期利益（△は損失）	73.04（円）	98.86（円）
継続事業	69.95（円）	104.68（円）
非継続事業	3.10（円）	△5.82（円）
希薄化1株当たり当期利益（△は損失）	73.02（円）	98.84（円）
継続事業	69.93（円）	104.66（円）
非継続事業	3.10（円）	△5.82（円）

## （連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）	当連結会計年度 （自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）
当期利益	261,997	345,942
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
FVTOCIの金融資産の公正価値変動額	△42,506	80,464
確定給付制度の再測定	△8,581	291,168
持分法適用会社におけるその他の包括利益	872	1,345
純損益に振り替えられることのない項目合計	△50,215	372,978
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	1,100	△3,670
在外営業活動体の換算差額	△10,660	104,290
持分法適用会社におけるその他の包括利益	991	19,402
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△8,568	120,022
その他の包括利益（税引後）	△58,784	493,000
当期包括利益	203,213	838,943
当期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	186,470	815,370
非支配持分	16,742	23,572

## (3)連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の 資本の構成 要素			
2024年4月1日残高	265,608	41,187	△4,828	1,433,267	509,385	2,244,620	116,034	2,360,654
当期利益				245,447		245,447	16,549	261,997
その他の包括利益					△58,977	△58,977	193	△58,784
当期包括利益合計	—	—	—	245,447	△58,977	186,470	16,742	203,213
利益剰余金への振替				△13,742	13,742	—		—
自己株式の取得			△12,174			△12,174		△12,174
自己株式の処分		20	50			71		71
配当金				△77,321		△77,321	△7,943	△85,264
その他		3,533	500	993	8	5,035	△1,711	3,323
所有者との取引額合計	—	3,554	△11,623	△76,328	8	△84,388	△9,655	△94,044
2025年3月31日残高	265,608	44,742	△16,452	1,588,643	464,159	2,346,702	123,121	2,469,823
当期利益				332,129		332,129	13,812	345,942
その他の包括利益					483,240	483,240	9,760	493,000
当期包括利益合計	—	—	—	332,129	483,240	815,370	23,572	838,943
利益剰余金への振替				40,137	△40,137	—		—
自己株式の取得			△6			△6		△6
自己株式の処分		11	33			44		44
配当金				△80,615		△80,615	△7,755	△88,371
その他		3,520	3,510	43	△3	7,070	895	7,966
所有者との取引額合計	—	3,531	3,537	△80,571	△3	△73,506	△6,860	△80,366
2026年3月31日残高	265,608	48,274	△12,915	1,880,339	907,258	3,088,566	139,834	3,228,400



（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）	当連結会計年度 （自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△26,780	△23,526
定期預金の払戻による収入	24,825	23,826
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△240,692	△181,064
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	76,474	14,612
投資（持分法で会計処理される投資を含む）の取得による支出	△63,885	△7,493
投資（持分法で会計処理される投資を含む）の売却及び償還による収入	58,672	101,609
事業（子会社を含む）の売却による収入	—	4,894
事業（子会社を含む）の売却による支出	△1,475	—
事業（子会社を含む）の取得による支出	△1,509	△27,054
短期貸付金の純増減額（△は増加）	519	△348
長期貸付けによる支出	△15,675	△353
長期貸付金の回収による収入	121	312
デリバティブ取引による支出	△100,520	△43,649
デリバティブ取引による収入	108,484	98,972
その他	△6,273	△9,912
投資活動によるキャッシュ・フロー	△187,714	△49,175

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）	当連結会計年度 （自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金等の純増減額（△は減少）	△9,389	△16,162
長期借入れによる収入	9,012	1,000
長期借入金の返済による支出	△76,629	△66,546
社債の発行による収入	30,000	10,000
社債の償還による支出	△30,000	△35,000
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△1,806	—
親会社の所有者への配当金の支払額	△77,165	△80,481
非支配持分への配当金の支払額	△7,659	△7,796
自己株式の取得による支出	△12,366	△184
債権流動化等による収入	283,678	85,243
債権流動化等の返済による支出	△192,643	△135,557
リース負債の返済による支出	△27,834	△27,855
その他	△1,318	△1,212
財務活動によるキャッシュ・フロー	△114,123	△274,553
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	△2,091	79,518
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	226,529	698,407
現金及び現金同等物の期首残高	431,287	657,816
売却目的で保有する資産に含まれる現金及び現金同等物	—	△21,350
現金及び現金同等物の期末残高	657,816	1,334,874

**(5) 継続企業の前提に関する注記**

該当事項なし。

**(6)セグメント情報**

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものである。

当社グループは、事業ドメイン及びセグメントを置き、事業を管理している。各事業ドメイン及びセグメントは、取り扱う製品・サービスについて、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開している。従って、当社ではこの事業ドメイン及びセグメントをそれぞれの顧客及び製品特性の類似性等を踏まえ集約し、「エネルギー」「プラント・インフラ」「物流・冷熱・ドライブシステム」及び「航空・防衛・宇宙」の4つを報告セグメントとしている。

各報告セグメントに属する主要な製品・サービスは下記のとおりである。

エネルギー	火力発電システム（GTCC <sup>※1</sup> 、スチームパワー）、原子力発電システム（軽水炉、原子燃料サイクル、新分野）、風力発電システム、航空機用エンジン、コンプレッサ、船用機械
プラント・インフラ	製鉄機械、商船、エンジニアリング（交通システム、化学プラント）、環境設備、機械システム（紙工機械、ITS <sup>※2</sup> 、試験装置）
物流・冷熱・ドライブシステム	冷熱製品、エンジン、ターボチャージャ、カーエアコン
航空・防衛・宇宙	民間航空機、防衛航空機、飛しょう体、艦艇、特殊機械（魚雷）、特殊車両、宇宙機器

※1：Gas Turbine Combined Cycle

※2：Intelligent Transport Systems

当社グループは、当連結会計年度において、「物流・冷熱・ドライブシステム」に含まれていた三菱ロジスネクスト株式会社（現 株式会社ロジスネクスト）及びその子会社・関連会社に係る事業を非継続事業に分類し、前連結会計年度及び当連結会計年度の金額から控除している。これに伴い、前連結会計年度のセグメント情報を修正再表示している。

## 2. セグメント損益

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	全社 又は消去 (注) 2	連結
	エネルギー	プラント・ インフラ	物流・冷熱・ ドライブ システム	航空・ 防衛・宇宙	計				
売上収益									
外部顧客からの 売上収益	1,803,878	806,177	636,609	1,029,291	4,275,957	73,215	4,349,172	11,955	4,361,127
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	11,918	45,935	4,426	1,354	63,634	1,259	64,893	△64,893	—
計	1,815,796	852,112	641,035	1,030,646	4,339,591	74,474	4,414,065	△52,938	4,361,127
セグメント利益 (注) 3	205,356	59,634	20,480	99,984	385,455	30,002	415,457	△60,491	354,965
金融収益									12,779
金融費用									15,672
税引前利益									352,073

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	全社 又は消去 (注) 2	連結
	エネルギー	プラント・ インフラ	物流・冷熱・ ドライブ システム	航空・ 防衛・宇宙	計				
売上収益									
外部顧客からの 売上収益	2,053,956	814,757	624,860	1,392,898	4,886,472	74,467	4,960,939	13,228	4,974,168
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	8,644	66,135	5,966	960	81,707	1,527	83,234	△83,234	—
計	2,062,600	880,893	630,826	1,393,858	4,968,179	75,994	5,044,174	△70,005	4,974,168
セグメント利益 (注) 3	267,272	84,106	33,066	151,505	535,950	△26,810	509,140	△76,921	432,218
金融収益									59,460
金融費用									16,984
税引前利益									474,694

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれないデータセンター&エネルギーマネジメント事業等の成長分野に関する事業やアセットビジネス等が含まれる。

2. 「全社又は消去」の区分は、報告セグメントに含まれない収益及び費用を含んでいる。具体的には、全社基盤的な研究開発費や社全体の事業に係る株式からの配当等が含まれる。

3. セグメント利益は、事業利益で表示している。

## (7) 売却目的で保有する資産

売却目的で保有する資産及び直接関連する負債の内訳は以下のとおりである。

## (1) 売却目的で保有する資産

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
現金及び現金同等物	—	21,350
営業債権及びその他の債権	—	113,043
契約資産	—	1,261
棚卸資産	—	109,256
有形固定資産	3,718	196,356
のれん	—	27,186
無形資産	—	16,673
使用权資産	—	28,567
持分法で会計処理される投資	—	1,439
その他の金融資産	—	10,767
繰延税金資産	—	7,998
その他の資産	—	14,509
合計	3,718	548,409

## (2) 売却目的で保有する資産に直接関連する負債

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
社債、借入金及びその他の金融負債	—	129,843
営業債務及びその他の債務	—	70,500
未払法人所得税	—	2,011
契約負債	—	11,759
退職給付に係る負債	—	12,655
引当金	—	10,010
繰延税金負債	—	1,831
その他の負債	—	43,318
合計	—	281,931

前連結会計年度における売却目的で保有する資産は、主に1年以内に売却される予定の有形固定資産であり、当連結会計年度における売却目的で保有する資産及び関連する負債は、主に三菱ロジスネクスト株式会社（現 株式会社ロジスネクスト）及びその子会社・関連会社に係る事業に関連するものである。

なお、当連結会計年度において売却目的保有に分類された処分グループについては、売却コスト控除後の公正価値が帳簿価額を下回っているため、売却コスト控除後の公正価値により測定している。公正価値は当連結会計年度末の株価を基礎として算定している。

また、当連結会計年度末の連結財政状態計算書における「その他の資本の構成要素」には、当該事業に係るその他の包括利益の累計額（主として在外営業活動体の換算差額）が、26,968百万円含まれている。

**(8)非継続事業**

当社は、2025年9月30日の取締役会において、日本産業パートナーズ株式会社とその発行済株式の全てを所有する日本産業第6号GP株式会社とその持分の全部を所有するLVJホールディングス2合同会社（以下、「本公開買付者」）との間で以下に関する取引基本契約を締結することを決議し、同日、本取引基本契約を締結した。

- ・三菱ロジスネクスト株式会社（以下、「三菱ロジスネクスト」）の普通株式及び新株予約権に対する公開買付けへの不応募
- ・本公開買付者が本公開買付けにより三菱ロジスネクスト株式及び新株予約権の全てを取得できなかった場合に、三菱ロジスネクストの株主を当社と本公開買付者のみとするために三菱ロジスネクストが行う株式併合
- ・本株式併合の効力発生を条件として、三菱ロジスネクストが本不応募株式の取得を実行するための資金及び分配可能額を確保することを目的とする、本公開買付者による三菱ロジスネクストに対する資金提供、および会社法第447条第1項及び第448条第1項に基づく三菱ロジスネクストの資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少
- ・三菱ロジスネクストの自己株式取得に当社が応じることによる本不応募株式の譲渡を通じた、三菱ロジスネクスト株式を非公開化することを目的とする一連の取引
- ・本自己株式取得の効力発生後、本公開買付者が発行するB種優先株式及びD種種類株式の当社による引受け

本取引により三菱ロジスネクストは当社の連結子会社から外れることから、当連結会計年度において、三菱ロジスネクスト及びその子会社・関連会社に係る事業を非継続事業に分類している。

本取引は2026年5月1日に完了している。

## ① 非継続事業の損益

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
収益	674,181	643,558
費用	651,723	649,109
税引前利益（△は損失）	22,458	△5,550
法人所得税費用	6,124	6,894
当期利益（△は損失）	16,333	△12,445

当連結会計年度における費用には、非継続事業を構成する処分グループを売却コスト控除後の公正価値で測定したことによる評価減32,117百万円が含まれる。

## ② 非継続事業からのキャッシュ・フロー

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動からのキャッシュ・フロー	42,105	49,979
投資活動からのキャッシュ・フロー	△34,260	△38,704
財務活動からのキャッシュ・フロー	△7,714	△5,355
合計	131	5,919

**(9) 1株当たり情報に関する注記**

1株当たり親会社の所有者に帰属する持分	919円16銭
基本的1株当たり当期利益	98円86銭

**(10) 重要な後発事象に関する注記**

当社は、「(8) 非継続事業」に記載のとおり、2025年9月30日付けで、三菱ロジスネクスト株式会社の非公開化等に係る取引基本契約を締結し、以降、公開買付け等の手続きを進めてきたが、2026年5月1日付けで関連する手続きを完了した。本取引の完了に伴う翌連結会計年度の業績に与える影響は軽微である。

**(11) その他の注記****重要な訴訟事件等**

当社と大字建設のコンソーシアム（以下、両社をあわせ「当社等」という。）は、El Sharika El-Djazairia El-Omania Lil Asmida SPA（以下、「AOA社」という。）と当社等が受注したアルジェリアの化学肥料プラント建設工事について、一時係争関係にあったが、2017年に和解（以下、「和解契約」という。）し、同プラントを引き渡した。しかしその後、AOA社により和解契約に基づく残代金の一部支払を拒否されたため、当社等は、AOA社とその株主の1社であるSociete Nationale pour la Recherche, la Production, le Transport, la Transformation et la Commercialisation des Hydrocarbures SPA（「SONATRACH社」）に対して仲裁を提起していた。

2021年3月、当社等は、AOA社より和解契約の解除及び和解契約に基づき既に支払った代金の返金を主な内容とする反対請求を受領した。

2022年10月、仲裁廷よりSONATRACH社を仲裁の当事者から外す決定がなされた。

当社等は、AOA社による残代金の支払拒否には合理的な理由がなく、反対請求は棄却されるべきである旨を主張していく。

## 4. 2026年度見通し

## セグメント別連結受注高

(単位：億円)

セグメント	受注高
エネルギー	34,500
プラント・インフラ	10,000
インダストリアル・ソリューション	7,500
航空・防衛・宇宙	16,500
その他及び全社又は消去	△500
合計	68,000

## セグメント別連結売上収益

(単位：億円)

セグメント	売上収益
エネルギー	22,000
プラント・インフラ	9,500
インダストリアル・ソリューション	7,500
航空・防衛・宇宙	15,000
その他及び全社又は消去	0
合計	54,000

## 連結業績見通し

(単位：億円)

	業績見通し
売上収益	54,000
事業利益	5,400
税引前利益	5,300
親会社の所有者に帰属する当期利益	3,800

1株当たりの配当金	中間 14 円、期末 15 円
-----------	-----------------

- ・上記の予想の前提条件その他の関連する事項については2ページを参照下さい。
- ・「事業利益」は、当社グループの業績を継続的に比較・評価することに資する指標として表示しております。「事業利益」は「売上収益」から「売上原価」、「販売費及び一般管理費」及び「その他の費用」を控除し、「持分法による投資損益」及び「その他の収益」を加えたものです。「その他の収益」及び「その他の費用」は、受取配当金、固定資産売却損益、固定資産減損損失等から構成されております。

## 設備投資額（連結）

(単位：億円)

設備投資額（注）	2,100
----------	-------

(注) 設備投資額は非流動資産の新規計上額（建設仮勘定の計上額）。